

【様式】

政 務 活 動 一 覧

議員名：斉木正一

旅行期間	活動日時	活動先			政務活動の 内容	関連領収 書番号
		住所	活動先の名称	対応部局等		
	6. 4. 11	鳥取市	議会棟	議会事務局	大阪訪問に係 わる調査	405～407
6. 4. 17～ 4. 18	4. 17 移動日 4. 18 11:00～14:20	大阪府	台北駐大阪経 済文化弁事処 大東洋	弁事処処長他 大阪中華学校 校長	台北駐大阪経 済文化弁事処 訪問他	活 動 報 告 (県 外) 1 のとおり
	6. 5. 2	鳥取市	鳥取県立 博物館	主催 新日本 海新聞社他	古代エジプト 美術館展視察	502・503
	6. 5. 13	鳥取市	議会棟	県執行部	6月定例会補正 予算等に対す る提言	507～511
6. 5. 29～ 5. 30	5. 30 10:00～14:00	鳥取市	議会棟	県執行部	6月定例会議案 説明会	517～522
	6. 7. 30	鳥取市	議会棟	議会事務局	視察に係わる 打ち合わせ等	716～718
6. 8. 4～ 8. 7	8. 4 17:00～ 8. 6 17:30 8. 7 移動日	韓国、 東海市他	境夢みなとタ ーミナル 東海市他	東海市 シム・ギョオン市長 釜山港湾公社 イ・ウンヒョク部長	韓国視察東海 市長他との意 見交換	活 動 報 告 (国 外) の とおり
	6. 8. 19	東京都	内閣官房国家 安全保障局他	各機関、省庁関 係者	防衛議員連盟 国要望活動	活 動 報 告 (県 外) 2 のとおり
	6. 8. 23	鳥取市	議会棟	副知事	淀江産業廃棄 物最終処分場 に係わる地元 要望について	811～814
6. 10. 4～ 10. 5	10. 4 18:00～ 10. 5 移動日	大阪府	ウェスティン ホテル大阪	台北駐大阪経 済文化弁事処 主催	中華民国(台 湾)113 年国慶 節レセプション パーティー参 加	活 動 報 告 (県 外) 3 のとおり
	6. 10. 23	鳥取市	議会棟	知事 議会事務局	ボクシング 木下鈴花選手 と優勝報告 台湾訪問に係 わる調査	1005～1008

【様式】

政 務 活 動 一 覧

議員名：斉木正一

旅行期間	活動日時	活動先			政務活動の内容	関連領収書番号
		住所	活動先の名称	対応部局等		
6.11.13～ 11.14	11.13 13:30～16:30 11.14 10:30～11:30 13:10～16:00	東京都	国土交通省 海運ビル2階 議員会館他	国土交通省 西日本高速道路㈱ 地元選出国會議員 自治体関係者他	中国横断自動車道岡山米子線(蒜山 IC～境港間)整備促進総決起大会他	活動報告 (県外)5の とおり
	6.11.15	鳥取市	議会棟	県執行部	来年度予算説明他	1104～1106
6.11.18～ 11.19	6.11.19 10:00～	鳥取市	議会棟	県執行部	11月定例会 補正予算説明	1107～1110
	6.11.30	鳥取市	とりぎん文化 会館	県輝く鳥取 創造本部他	日本創生に向けた人口戦略フォーラム in とっとり参加	1116
	6.12.15	鳥取市	ホテルニュー オータニ鳥取	県交通政策 課他	地域公共交通まちづくりシンポジウム	1209・1210
	7.1.14	鳥取市	知事応接室	知事	令和7年度当初 予算等に対する 会派からの提言	107～112
	7.1.27	鳥取市	ホテルモナーク鳥取	JAグループ 他	農業振興議員連 盟とJAグループ との意見交換会	116～118
	7.1.31	鳥取市	議会棟	農林水産部 経営支援課	農業問題 イネカメムシの対 策について調査	121～124
7.2.2～ 2.4	2.3 10:00～ 2.4 10:00～	鳥取市	議会棟	県執行部	令和7年2月定 例会新年度予算 説明会	202～205
7.2.17～ 2.18	2.17 13:30～15:00 2.18 9:30～10:50	神奈川県 東京都	(株)大林組 (株)竹中工務店	各企業担当 者	森林・林業・林産 業活性化促進議 員連盟県外調査	活動報告 (県外)4 の とおり
	7.2.23	鳥取市	白兔会館	鳥取県スポ ーツ協会 受賞者他	令和6年度鳥取 県スポーツ協会 表彰式	214・215

活 動 報 告 (県外 1)

議員名： 齊木正一

活 動 事 項	台北駐大阪経済文化弁事処訪問、意見交換
活 動 年 月 日	令和6年4月17日(水) 移動日 令和6年4月18日(木) 11:00~14:30 政務活動
場 所	台北駐大阪経済文化弁事処(大阪市北区中ノ島) 大東洋 (大阪市北区中崎西)
活動の相手方	台北駐大阪経済文化弁事処 [REDACTED] 大阪中華学校 大阪中華総会名誉会長、大東洋グループ代表、 [REDACTED] 公社)日本サウナ、スパ協会理事
活 動 の 目 的	役員交代に伴う鳥取県議会日台親善議員連盟会長としての挨拶。 台湾東部沖地震に対する見舞他、今後の交流促進についての意見交換をするため。
活 動 の 内 容	鳥取県議会日台親善議員連盟の会長として挨拶をし、台湾東部沖地震に対する知事及び議長名の見舞い状を手交し、日台親善協会の義援金を贈った。 また、大阪中華学校と本県との青少年の交流や、観光・物流面などの交流事業について県観光交流局の職員とともに意見交換した。
活動の結果等	令和6年4月3日に発生した台湾東部沖地震に伴い見舞状(知事及び議長名)並びに鳥取県日台親善協会の義援金を手渡し、一日も早い復興を願った。 国際交流において本県は今年度、台中市の中学生が県内の中学生と交流し、ホームステイ体験等を行うほか、鳥取しゃんしゃん傘踊りに台湾連が初参加するなど様々な事業を計画している。 また、鳥取県特産の「二十世紀梨」は1933年より台湾に輸出され、贈答品などとして長く親しまれている。それに加え、本年は高級果物「輝太郎」柿の販売プロモーション等も予定されており、期待するところである。いずれにしてもJA全農とつとり、JAなど関係機関と連携し現地での試食販売や情報発信に力を入れていく必要がある。 台湾とは今後も大阪中華学校の生徒さんをはじめとする青少年の交流や、観光、農業、スポーツ、文化等による交流を促進し、官民あがての交流人口拡大のために様々な施策を検討していく必要がある。
関連領収書番号	408・409

活 動 報 告（ 国 外 ）

議員名： 斉木正一

活 動 事 項	韓国視察
活 動 年 月 日	令和6年8月4日(日)～7日(水)
場 所	韓国(東海市、釜山港他)
活動の相手方	東海市(キム・ギョオン市長) 釜山港湾公社([REDACTED] 部長) パプリカ生産者他
活 動 の 目 的	2019 年以来運航が途絶えていた、鳥取－韓国間の定期航路が再開した。これに合わせ初便で東海市を訪れ、経済自由区域や釜山新港を視察、意見交換し、今後の利用促進の課題等を調査する。
活 動 の 内 容	・ 東海市、キム・ギョオン市長と面談 ・ 江原特別自治道経済自由区域庁と面談 ・ パプリカ生産農家視察 ・ 釜山新港視察 ・ 釜山港湾公社、 [REDACTED] と意見交換
活動の結果等	本県が航路就航支援しているトゥウオン商船(株)のイースタンドリーム号の就航再開に伴い、実際に乗船して韓国へ行き、東海市キム・ギョオン市長、トゥウオン商船社長等と面談して、今後の運行計画や見通し、さらに東海市へ就航後の支援の要望もした。 今後の課題として、積み荷の安定的な確保が就航を継続していく上でのポイントとなるため、生産量の多くを日本へ輸出しているパプリカ生産者を訪問し、境港管理組合の職員とともに輸送ルートやコスト面などについて意見交換した。 また、世界有数の貨物取扱量を誇る釜山新港、釜山港湾を訪問し、釜山港が発展してきた経緯や今後の展望を聞いて、境港の更なる発展のための参考としたい。
関連領収書番号	802～805

活 動 報 告（県外２）

議員名： 斉木正一

活 動 事 項	鳥取県議会及び境港市議会・米子市議会防衛議員連盟による国への要望活動
活 動 年 月 日	令和６年８月１９日(月)
場 所	東京都
活動の相手方	内閣官房国家安全保障局 参議院議員会館 国土交通省 衆議院第二議員会館 防衛省 室田幸靖 内閣審議官 舞立昇治 参議院議員 秘書対応 藤井一博 " " 佐藤正久 " " 青木一彦 " " 廣瀬昌由 技官 石破茂 衆議院議員 赤沢亮正 " 大和太郎 防衛政策局長
活 動 の 目 的	境港の「特定利用空港・港湾」指定を求めて国に要望するため。
活 動 の 内 容	鳥取県議会と境港、米子両市議会の防衛議員連盟が、内閣官房、国土交通省、防衛省の幹部、及び県関係の国会議員と面会し、境港を「特定利用空港・港湾」に指定するよう合同で要望した。
活動の結果等	境港は日本海側で海上自衛隊舞鶴基地と佐世保基地の中間に位置する港湾法上の重要港湾である上、米子鬼太郎空港、山陰道、米子道と接続し、陸海空に迅速な機動展開が可能な港である。また周囲に航空自衛隊美保基地、陸上自衛隊米子駐屯地などがあり、防衛体制強化の基盤として極めて重要な港である。このようなことから、今後起こりうる大規模災害や安全保障環境に実効的に対応するため大型艦船の受け入れや輸送能力向上に向けた港湾機能の強化を求め要望書を手交した。指定が実現すれば港湾整備が進み、人的交流も盛んになり、財政面でも地域の活性化につながるため、今後も引き続き早期の指定に向けて団結して要望していくことが重要である。
関連領収書番号	８２０・８２１

活 動 報 告（県外３）

議員名： 斉木正一

活 動 事 項	中華民国(台湾)113年国慶節レセプションパーティー参加
活 動 年 月 日	令和6年10月4日(金)18:00～ 政務活動 10月5日(土) 移動日
場 所	ウェスティンホテル大阪(大阪市北区大淀中)
活動の相手方	主催 台北駐大阪経済文化弁事処 XXXXXXXXXX
活 動 の 目 的	鳥取県議会日台親善議員連盟 会長として出席。 台湾への理解を深め、さらなる友好関係の構築を図るため。
活 動 の 内 容	パーティーには政財界など各方面から約 500 名あまりが参加し、大変盛大であった。会場では台湾の国慶節のプロモーションビデオが放映された。また、台湾の観光ブースが設置されたほか、「台湾夜市」をテーマに郷土料理が提供された。このほか「大阪中華学校国楽社」の皆さんによる伝統民謡が演奏され、友好関係を象徴する和やかなパーティーであった。
活動の結果等	台湾と日本は地震や台風などの自然災害が発生した際には互いに助け合うなど深い友好関係を築き上げている。近年では経済安全保障の連携を強化するため、半導体や AI などのハイテク産業で緊密に協力している。特に台湾は先端半導体の製造において世界の 9 割以上を占めており、半導体サプライチェーンにおける重要なパートナーでもある。 地理上でも、南西諸島の与那国島との距離はわずか約 110 キロという極めて近接した国であるが、中国からの圧力や、台湾海峡をめぐる問題で緊張が高まるなど、近年緊迫化を余儀なくされている。 このようなことから、台湾をめぐる情勢の安定は日本の安全保障にとってはもとより国際社会の安定にとっても重要であり、引き続き動向を注視する必要がある。
関連領収書番号	9 0 7

活 動 報 告 (県 外 4)

議員名： 斉木正一

活 動 事 項	森林・林業・林産業活性化促進議員連盟 県外調査
活 動 年 月 日	令和7年2月17日(月)～18日(火)
場 所	大林組次世代型研修施設 神奈川県横浜市中区 竹中工務店 FLATS WOODS 木場 東京都江東区
活動の相手方	各企業担当者
活 動 の 目 的	木材生産・利用の促進と森林・林業の更なる活性化を図るため、大都市において木材の多用途的利用に積極的に取り組んでいる企業を視察し、今後の施策の参考とするため。
活 動 の 内 容	① 大林組の次世代型研修施設(地下1階地上11階建)を調査 ② 竹中工務店の集合住宅 FLATS WOODS 木場(地上12階建)を調査
活動の結果等	① 大林組「次世代型研修施設」 日本初の免震木造高層建築物で地上高層部材(柱・梁・床・壁)をすべて木材とし、国内最高の高さ44.1メートル(11階建て)を実現。木材を利用することによってCO₂排出量の削減、循環型資源の活用を促進し、持続可能な社会の実現に貢献している。 ② 竹中工務店「FLATS WOODS 木場」 鉄筋コンクリートと2時間耐火の燃エンウッド、OLTなど自社が開発した木造技術、防耐火技術を初採用し、国内最高層(地上12階)の免震木造建築を実現。国内木材利用を促進し、低炭素社会や地域の創生につながるまちづくりを進めるために先進的な技術で「都市木造」を推進している。 どちらの建築物も大都市の高層ビルに最新の木造技術を駆使して耐火、免震高層木造建築を実現している。大都市でありながら高層ビルの内外装に木造部材や木質建材を取り入れることで木のぬくもりを感じることでできる快適な空間であった。 本県においても県産材の利用を促進することは、森林の適切な保全を行う上で重要であり、ひいては持続可能な森林経営につながることから、更なる利用拡大を促し、循環型社会の構築や農山村の活性化に向けた施策提言等の参考としたい。
関連領収書番号	210・211・226～230

活 動 報 告（県外５）

議員名： 齊木正一

活 動 事 項	① 中海・宍道湖８の字ルート整備促進会議 要望活動 ② 中国横断自動車道岡山米子線(蒜山 IC～境港間)整備促進総決起大会 ③ 中国横断自動車道岡山米子線整備促進鳥取県議会議員連盟 要望活動
活 動 年 月 日	① 令和６年１１月１３日(水) １３時３０分～１６時３０分 ② 令和６年１１月１４日(木) １０時３０分～１１時３０分 ③ 〃 １３時１０分～１６時
場 所	① 国土交通省、衆議院第二議員会館、参議院議員会館 ② 海運ビル２階ホール(東京都千代田区平河町２－６－４) ③ 参議院議員会館、衆議院第二議員会館、内閣府(大臣室)、国土交通省
活 動 の 相 手 方	① 国土交通省 佐々木俊一道路局次長、吉岡幹夫事務次官 地元選出国會議員 ② 国土交通省、西日本高速道路㈱、地元選出国會議員、自治体関係者 ③ 地元選出国會議員、国土交通省 佐々木俊一道路局次長
活 動 の 目 的	① 中海・宍道湖８の字ルート整備促進会議の要望活動に同行し、地域が連携して要望し整備を進めていくため。 ② 中国横断自動車道岡山米子線の全線４車線化及び米子境港間を結ぶ高規格幹線道路の早期事業化を一層加速させるため。 ③ 総決起大会出席と合わせ、米子境港間を結ぶ高規格道路建設推進議員連盟と合同で要望活動を実施し早期の事業化を求めるため。
活 動 の 内 容	① 米子境港間の高規格道路の早期事業化、境港出雲道路の早期整備の推進、山陰道の整備及び機能強化の推進、高規格道路ネットワークの整備に係わる予算確保を要望した。 ② 鳥取県知事、期成同盟会長の米子市長をはじめとする各会員団体の代表者が出席し来賓として招かれた国土交通省、西日本高速道路㈱の皆さんに対して整備促進に向け地元として一致団結して取り組む姿勢をアピールした。 ③ 鳥取・岡山両県議会土木関係常任委員会と合同で中国横断自動車道岡山米子線の全線４車線化と米子境港間の高規格道路整備が次の段階に進めていただけるよう要望した。

活動の結果等	① 中海・宍道湖8の字ルートは観光面や地域振興、また原発避難路等、圏域にとって大変重要な役割を担う道路である。国土交通省からは米子境港間の高規格道路については次のステップを考えていきたいとの前向きな言葉をいただき、今後に期待したい。今後とも圏域が一丸となって要望していくことが重要である。 ② 総決起大会においては、竹口副会長(大山町長)から決議案が読み上げられ、米子境港間の高規格道路の早期事業化、岡山米子線の全線4車線化早期実現及び高規格道路ネットワークの構築に係わる予算確保を訴えていくことが大会決議として採択された。採択された決議を踏まえ、平井知事から国土交通省橋本高速道路課長へ、伊木期成同盟会長から西日本高速道路㈱後藤常務執行役員へ要望書が手交された。今後とも国、県、自治体等の関係者が連携をとりながら早期実現に向けた要望活動を行っていくことが必要である。 ③ 中国横断自動車道岡山米子線(蒜山 IC-境港間)整備促進総決起大会に合わせ鳥取県議会議員連盟として鳥取・岡山両県議会土木関係常任委員会と合同で地元選出の国会議員を訪問し要望書を手交した。また、国土交通省にも出向き要望した。佐々木道路局次長より米子境港間の高規格道路の早期事業化、中国横断自動車道岡山米子線の早期全線4車線化について前向きなお話をいただき、早期実現に期待したい。今後とも関係地域が一丸となって要望を続けていくことが大切である。
関連領収書番号	1117～1121